家庭科授業研究会

5年2組で家庭科授業研究会を行いました。 ★本来であれば、能代市山本郡の家庭科部会や能代一中の先生方に参観していただく予定でしたが、ご遠慮いただきました。当日の子どもたちは、普段通りの素晴らしい学習態度で臨み、一人一人が活躍できる学び合いを披露してくれました。助言者の山本出張所 柴田淳 指導主事さんからは、良い点をたくさん褒めてもらいました。指摘された課題は、チーム西小で解決に努めます。



作ってあげたい相手を念頭に、最強 のご飯・味噌汁セットを考えました。

考え、実践力を育んでいきます。 図書室廊下に「人権コーナー」 図書室廊下に「人権コーナー」 の書室所に「人権コーナー」 の書室があるのを、ご存じでしょうか? と思いやりを」「障害のある人に理解とおうという企画です。人権の花運動にして、みんなに考えてして、みんなに考えてもを話うという企画です。人権のをでしょうか? があるのを、ご存じでしょうか? があるのを、ご存じでしょうか? があるのを、ご存じでしょうか? とました。「みんなでいじめをいるである人に理解としません。



協力をお願いします。不明な点は教頭タンスの確保、基本的な感染症対策に満員御礼ですので、ソーシャル・デ家庭に配付しますので、ご確認願いま十月十七日(水)に「入場許可証」を参加申込みありがとうございました。参加申込みありがとうございました。参加申込みありがとうございました。



ഗ

ィす各



9月16日(木) PTA文化部員の方々がPOP作りに参戦。お薦め図書について、短いフレーズに思いを込めて、ビジュアル的にもよいコーナーを設置してくれました。子供の読書活動推進で文部科学大臣賞を受賞した、渟城西小の特色ある活動として、今後も引き継いでいきたい活動です。ありがとうございました。

『に取り組めているが、歌声にながい。新型コロナ対策を奏でる合唱だけは、児童と、立っている児童となり、全様がは、児童と、立っている児童とはなっている児童とはなっている児童とはなっている児童が混在しなが、歌声をすることなどを求め、全枝野は、児童となどを求めている児童と座が混在しなが、歌声を対ることなどを求めている児童と座が混在しない。新型コロナ対策での練習はない。新型コロナ対策での様が、歌声を対して、連続での表が、歌声を対している児童となどを求めている児童とない。



感動を味わってみたい。 一人の歌声はいさくさんの声が も、たくさんの声がりと深みのある響きが、全員の気持ちとによって、広 を校合唱は自粛の気持ちと高いに協力しようという気持ちという気持ちという気持ちという気持ちという気持ちと声が、合唱を全員で共一を真の気持ちと声が、合唱な自粛中だで、ぞくっと合い、美しいが、全員の気持ちとによって、広 で、ぞくっとする興奮というである。 一人の歌声は小さくて も同じ。目的を全員の場って、広 で、ぞくっと自粛中だ。 で、ぞくっとする興奮といか が、全員でることで生まれる音色 して手に入るのだ。 で、ぞくっとするのだ。 で、ぞくっとする興奮といか。





情報

西っ子発表会 について、お知ら せいたします。

- ○今年度の西っ子発表会は、創立 15年記念の冠がつきます。 記念式典は、実施しませんが、 記念事業として、体育館ステージ(舞台)をリニューアルしています。映像がより鮮明になり、 演出効果も期待できます。また、 音響も集音マイクを増設するなど、工夫しています。
- ○児童会の運営委員が中心になって、テーマを「創立15年輝け!能代No.1の舞台で」にしました。児童一人一人が輝く笑顔満開の全力表現を目指しています。
- ○好評の全校合唱は、コロナ対策 で、今年度は実施いたしません。